



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2023年1月13日20号 名上健一

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成—

新しい年を迎えて

—目標達成をめざそう—

1月6日(金)冬季休業を終えて、学校には子供たちの明るく元気な声が響き渡りました。この冬季休業中は、穏やかな天候にも恵まれ、いろいろなことに挑戦できる時間が多かったのではないかと思います。そして、それぞれの子供たちが新たな希望を胸に新年を迎えられたことと思います。

さて、年末の全校集会の際に、「お家の方と新年の目標を決めましょう」というお話をしました。ほとんどの子供たちが、自分の新年の目標を決めていたようです。お家の人と話し合っただけで決めた子供がたくさんいました。目標を自分だけのものにすることなく、お家の人や友達に明らかにすることは、自分自身の責任感を高めることにもつながってきます。まだ決まっていない子供たちは、できるだけ早く新年の目標を決め、年度当初の目標と新年の目標をともに達成できるように具体的な行動を起こしてほしいと願っています。そして、3月にはお家の方と自分の目標の達成度を確認しながら、次年度に向けての目標づくりにつなげてほしいと考えます。

校内書初め大会

集中して書けました



1月10日(火)、校内書初め大会を行いました。子供たちにとって冬休みに練習してきた成果を発揮する場となりました。各学年の子供たちは、集中して課題に取り組んで、素晴らしい作品を仕上げました。

なお、当日の作品は、各学級の廊下に掲示しました。1月18日(水)まで校内書初め展を開催【15:40～16:20】しますので、ぜひ子供たちの頑張りの成果をご覧ください。

※学校日より「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。



安全で楽しい給食の時間をめざして

千葉県の「学校における感染症対策ガイドライン」が令和5年1月6日に改訂され、「教育的な配慮の観点から、黙食の見直しを行うことが適切である」と明示されました。

そこで、本校では多古町校長会での検討を基に、「安全で楽しい給食」をめざして、ガイドラインの「各学校においては、基本的な感染症対策を徹底しながら、地域や学校状況に応じて適切に判断し実施」するように示されていることも踏まえて、給食の時間の子供たちへの給食指導を以下の方針で行います。

＜黙食見直しの前提条件と本校の現状＞

- ・ 県の黙食の見直しのための条件は、「児童間の距離が前後左右1m以上確保できていること」です。
- ・ 本校では、各学級の児童数が多く、前後の間隔が確保できない状況です。

＜本校の方針—安全で楽しい給食のために—＞

- ・ 今までのような完全黙食は実施しません。
- ・ 隣の友達との会話をすることは可とします。ただし、会話はできるだけマスク越しに行うこととします。
- ・ 大声での会話はしません。
- ・ 食事後はマスクを着用します。
- ・ 黙食を希望する児童への配慮を行います。

現在はこのガイドラインに則って、小声で隣の友達との会話を楽しみながら給食を食べられるように指導・支援しています。しかし、現在、全国的にはコロナ感染症は拡大傾向にあります。今後、本校で感染者が増加していった場合、学級閉鎖や学年閉鎖の可能性が出てきますので、その時の状況を踏まえて対応を考えていきたいと考えています。

学校は、安全・安心で楽しい場所であることが第一です。ご理解ご協力をお願いします。

2月の行事予定

- 1日（水）児童会引継式、任命式
- 3日（金）妙光寺節分祭、特別日課5時限
- 6日（月）委員会引継式・新体制スタート
- 8日（水）夢を育む部活動交流会（6年）
- 9日（木）特別日課4時限
- 13日（月）特別日課5時限
- 16日（木）特別日課4時限（多古町全教職員研修）
- 17日（金）鼓笛引継式
- 21日（月）千葉県標準学力テスト（国語・理科）
- 22日（火）千葉県標準学力テスト（算数・社会）
- 27日（月）クラブ活動最終

